

伊達市環境審議会会議録 要旨

会議名称	平成29年度第2回伊達市環境審議会		
議 題	○議事 ・平成29年度版伊達市環境白書について		
開催日時	平成30年2月22日（木）10時00分～10時40分		
場 所	市役所第2庁舎第1会議室		
出席者	出席委員10名、欠席委員4名		
	所管部課名	経済環境部長、環境衛生係長、係員 計3名	
公開 非公開 の 別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	傍聴者の人数	なし
	<input type="checkbox"/> 非公開	非公開の理由	
<p>【会議の概要】</p> <p>1 開会</p> <p>2 議事</p> <p>（1）平成29年度版伊達市環境白書について</p> <p>事務局より環境白書に対する市民意見の提出が無かったことを報告。また、第1回審議会において出た質問についての回答及び今年度答申案に関する説明。</p> <p><質疑・応答></p> <p>委員： 水質の関連ですが、大きな事業所などの排水の数値などは記載されていないのですか。</p> <p>事務局： 例えば、環境白書の37ページに、水環境の保全に関する施策が記載しており、公害防止協定を締結している事業所に対して行った立入調査の結果を記載してあります。</p> <p>会長： 数値は、市民の皆さんに公表されているのでしょうか。</p> <p>事務局： ホームページにて掲載しております。</p> <p>委員： 申し上げたいのは、どれだけ市民の方が関心を持てるかということで、施策そのものが大きな枠にとらわれていて、なかなか関心が持ちにくいなと感じています。</p> <p>委員： 関連しまして、昨年の審議会から主な施設の二酸化炭素削減量を記載してもらったと思いますが、全体でどのくらいあってその内グラフで示したのは何割分かと示すように工夫した方が良いと思います。</p> <p>事務局： 了解しました。また、事業所の排水等の調査結果は3年毎に作成することとした資料編に詳細データが記載されてきますので、次の資料編作成の際には分かりやすく記載していきたいと思います。</p> <p>委員： また、個人的な見解ですが、市民意見が無かったことについては、市民の皆さんと噛み合っていないのではないかと思います。今までの意見の中には、原子力のことなど伊達市が取り組む範囲を越えた意見もあつたりしましたが、それはどこまでが取り組める範囲か理解されていないからなのではな</p>			

いでしょうか。伊達市として何をどのようにして取り組んでいくか、そして、環境白書というものはこういうものだっていうことを解説していかないと伝わらないと思います。一度に全部というのは難しいかもしれませんが、少しずつ改善していけば良いと思います。記載されている内容は、大分良くなってきていると思いますが、伝わり方が今一つかなと思っています。

会 長： やはり、市民の方の意見を聞くということは、勉強にもなるし良いことだと思います。

委 員： それから、今後、第3次環境基本計画も策定されるようですが、環境審議会というものは、その実績報告書を審議するものだと思います。風力発電の件を例にするのは申し訳ありませんが、環境関係は範囲が広いものですので、伊達市としてどう取り組むかなどをどこで審議し、どこで集約するかというのをはっきりされて取り組んだ方が良いと思います。

委 員： 環境白書についてですが、長年、記載されている内容に変化がないため、重点的などところに視点を当てにくいと感じています。また、審議会の出席率が低いのも気になっています。やはり、分かりやすい身近な事柄を取り上げて、国に準じていくというような姿勢で審議していくのが理想かなと思っています。

会 長： 市民に分かりやすく伝えていくという姿勢で取り組んでいくことが大切だと思います。

委 員： 環境白書は、市役所や個人の皆さんが取り組んだことの報告書だと思いますので、市民の皆さんに注目されるということ意識しながら、分かりやすい内容にまとまっていれば良いと思います。環境審議会という場合は、施策そのものを審議するのではなくて、環境白書というものをより良くすることを審議するものだと思いますので、過去に指摘した内容も改善されましたし、今のところは問題無いと思っています。やはり、これからは、どのようにして市民の皆さんの目に触れられてもらうかというのが大事だと考えます。

会 長： どうすれば市民の皆さんに受け入れられるか、我々も事務局も勉強し考えなければいけませんね。
他に意見等はありませんか。

(質問等なし)

3 その他

事務局より次回審議会に向けたスケジュールを連絡

4 閉会